美和神社　岡山県神社庁　神社検索システム

由緒

「延享３年（１７４６年）寅１２月１８日延喜式内美和神社再興上願、延享４年（１７４７年）３月御聞届、寛延２年（１７４９年）社殿成神霊ヲ奉遷ス」
口碑によると、延享３年、美和神社再興を願いあげたところ、藩主が、式内社であるので重大なことゆえ、公儀へお伺いになった。同４年３月２５日富岡名主権平、岡山からの帰途、亥の刻頃、宇佐八幡宮正面二町ばかり前の道で遙拝していたところ、西方から火の玉が飛来して、宇佐八幡宮社殿の上に止まり、しばらくしてそのまま消え失せた。翌２６日岡山から飛脚が到来し、「昨四つ頃、江戸から飛脚が到着、美和神社再興を御聞き届けくださった。前夜の火の玉はまさに美和神社の神霊である。」と、そこで服部宇佐八幡宮の社殿で、神体を御装束し、福里へ奉遷、明治維新まで延喜式美和神社として崇拝した。後、明細帳編成の際式外と改められる。

前の写真へ次

基本情報

神社コード	08063
神社名	美和神社（ミワジンジャ）
通称名	
旧社格	村社
鎮座地	〒701-4275 瀬戸内市長船町福里341
電話番号	
FAX番号	
駐車場	有　5台
御祭神	大物主神
御神徳	
主な祭典	１０月２３日・２４日：秋季例祭
宮司宅電話	
URL	
e-mail	
特記事項	
氏子地域	瀬戸内市（長船町福里　福里、長崎）

交通アクセス

県道８３号飯井宿線沿いの「国府小学校」の北500m

検索画面に戻る

© 2016 Okayamaken Jinjacho